



2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月13日

上場会社名	アズワン株式会社	上場取引所	東
コード番号	7476	URL	https://www.as-1.co.jp
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)	井内 卓嗣
問合せ先責任者	(役職名)取締役コーポレート本部長	(氏名)	西川 圭介
定時株主総会開催予定日	2022年6月24日	配当支払開始予定日	2022年6月10日
有価証券報告書提出予定日	2022年6月24日		
決算補足説明資料作成の有無	: 有		
決算説明会開催の有無	: 無 (録画掲載)		

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	86,954	6.6	9,341	△5.6	9,568	△6.1	7,202	20.3
2021年3月期	81,606	15.9	9,891	15.7	10,195	15.6	5,988	0.4
(注) 包括利益	2022年3月期 6,869百万円 (△21.2%)		2021年3月期 8,714百万円 (42.9%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	192.68	192.41	11.2	10.1	10.7
2021年3月期	160.28	160.06	10.1	11.6	12.1

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 0百万円 2021年3月期 2百万円

- (注) 1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。
2. 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	96,105	66,154	68.7	1,769.44
2021年3月期	94,225	62,761	66.5	1,679.31

(参考) 自己資本 2022年3月期 66,034百万円 2021年3月期 62,641百万円

- (注) 1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。
2. 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	8,840	591	△5,162	14,427
2021年3月期	5,381	△2,116	11	10,056

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	60.00	—	101.00	161.00	3,018	50.2	5.0
2022年3月期	—	88.00	—	53.00	—	3,637	50.3	5.6
2023年3月期(予想)	—	48.00	—	47.00	95.00		50.2	

(注) 1. 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期の第2四半期末の配当は分割前の金額を記載し、2022年3月期の期末の配当につきましては、分割後の金額を記載しております。年間の配当合計につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。

なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は1株当たり106円00銭、年間配当金は1株当たり194円00銭であります。

2. 配当金総額には、2018年3月期に導入した株式給付信託（取締役向け）及び株式給付型ESOP信託の信託財産として信託が保有する当社株式に対する配当金（2021年3月期9百万円、2022年3月期10百万円）が含まれております。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,120	4.1	4,540	16.9	4,720	17.2	3,240	14.2	86.66
通期	92,060	5.9	10,010	7.2	10,280	7.4	7,080	△1.7	189.37

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.15「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	41,376,270株	2021年3月期	41,376,270株
② 期末自己株式数	2022年3月期	3,989,036株	2021年3月期	4,002,800株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	37,383,453株	2021年3月期	37,363,370株

(注) 1. 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数（自己株式を含む）」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

2. 期末自己株式数においては、株式給付信託（取締役向け）及び株式給付型ESOP信託の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託口）が所有している当社株式（2022年3月期112,752株、2021年3月期123,460株）を含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	83,734	6.2	8,750	△9.6	8,998	△10.3	6,828	32.2
2021年3月期	78,839	16.5	9,675	14.3	10,030	13.7	5,164	△14.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	182.65	182.40
2021年3月期	138.22	138.04

- (注) 1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当事業年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。
2. 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	91,761	65,819	71.6	1,760.48
2021年3月期	90,722	62,969	69.3	1,684.87

(参考) 自己資本 2022年3月期 65,699百万円 2021年3月期 62,849百万円

- (注) 1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当事業年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。
2. 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,600	4.6	4,540	19.9	3,130	16.7	83.72
通期	88,800	6.0	9,790	8.8	6,750	△1.1	180.54

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,941,054	10,454,539
為替差損益(△は益)	△791	△3,234
減価償却費	1,614,134	1,724,027
減損損失	826,589	—
のれん償却額	85,509	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27,074	19,476
賞与引当金の増減額(△は減少)	192,316	△48,744
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,361	△1,134
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	38,046	50,573
株式報酬費用	23,898	25,619
株式給付引当金の増減額(△は減少)	42,924	59,674
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	12,349	15,363
固定資産除却損	51,389	6,604
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△674,656
投資有価証券売却損益(△は益)	△109	△219,178
投資有価証券評価損益(△は益)	428,391	—
その他の非資金項目	5,181	△51,497
受取利息及び受取配当金	△112,573	△125,371
支払利息	10,150	2,896
売上債権の増減額(△は増加)	△4,756,110	△611,130
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,914,702	861,356
仕入債務の増減額(△は減少)	2,371,336	381,643
未払消費税等の増減額(△は減少)	△303,214	425,754
その他	560,504	△14,081
小計	8,090,561	12,278,499
利息及び配当金の受取額	144,179	161,240
利息の支払額	△10,166	△2,914
法人税等の支払額	△2,843,409	△3,596,811
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,381,164	8,840,013
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,000,000	—
投資有価証券の取得による支出	△2,706,068	△4,636,430
投資有価証券の売却による収入	669	231,821
投資有価証券の償還による収入	2,000,000	5,200,000
有形固定資産の取得による支出	△1,654,445	△633,644
有形固定資産の売却による収入	—	951,345
無形固定資産の取得による支出	△534,743	△518,554
その他	△221,623	△3,382
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,116,212	591,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,400,000	△1,600,000
自己株式の処分による収入	485,332	14,438
自己株式の取得による支出	△457,546	△2,509
配当金の支払額	△2,564,076	△3,540,974
リース債務の返済による支出	△52,402	△33,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,306	△5,162,993
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,313	103,162
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,271,945	4,371,336
現金及び現金同等物の期首残高	6,784,682	10,056,627
現金及び現金同等物の期末残高	10,056,627	14,427,964

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用による主な変更点は以下のとおりです。

代理人取引

従来は、顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社の役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から財又はサービスの仕入先等に支払う額を控除した純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減しております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当連結会計年度より「受取手形」及び「売掛金」に含めて表示しております。ただし、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

この結果、収益認識会計基準等の適用を行う前と比べて、当連結会計年度の連結損益計算書は、売上高は259,695千円減少し、売上原価は259,614千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ81千円減少しております。

連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書に与える影響は軽微であります。

当連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、連結株主資本等変動計算書の利益剰余金の期首残高は4,399千円減少しております。

1株当たり情報に与える影響は当該箇所に記載しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、取締役会が定期的に検討を行う対象としているものであります。

当社グループは、ラボラトリー分野、インダストリー分野及びメディカル・介護分野における販売店様に、主として機器・備品・消耗品等を卸売の形態で販売しております。取扱商品は多種多様であります。対象市場・顧客、調達方法及び販売方法等について類似する事業を営んでおります。この他、WEB購買業務代行事業がありますが、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。このため報告セグメントは一つであります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法
報告セグメントが一つのため、記載を省略しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
報告セグメントが一つのため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日) 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日) 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	1,679円31銭	1,769円44銭
1株当たり当期純利益	160円28銭	192円68銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	160円06銭	192円41銭

- (注) 1 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。
- 2 「会計方針の変更」に記載のとおり、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。なお、当連結会計年度の1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益に与える影響は軽微であります。
- 3 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2020年4月1日) 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日) 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	5,988,756	7,202,864
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	5,988,756	7,202,864
普通株式の期中平均株式数(株)	37,363,370	37,383,453
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	51,191	51,191
(うち新株予約権(株))	(51,191)	(51,191)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

- (注) 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社株式は、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度106,041株、当連結会計年度115,577株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 販売実績

a. 部門別販売実績

部門	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当連結会計年度間 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
ラボ・インダストリー部門	60,137,235	73.7	68,036,369	78.2
メディカル部門	21,049,127	25.8	18,408,461	21.2
その他	420,420	0.5	509,268	0.6
合計	81,606,782	100.0	86,954,099	100.0

- (注) 1. 部門別販売実績は、部門ごとに管轄する販売店への販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。
2. その他は株式会社トライアンプ・ニジュウイチのシステム利用料売上であります。

b. 品目別販売実績

品目	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当連結会計年度間 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
科学機器・装置				
汎用科学機器・装置	8,106,334	9.9	9,491,246	10.9
分析、特殊機器・装置	15,206,059	18.6	17,040,576	19.6
物理、物性測定機器・装置	4,320,776	5.3	4,919,806	5.7
実験用設備機器	7,484,347	9.2	8,627,095	9.9
小計	35,117,517	43.0	40,078,725	46.1
科学器具・消耗品				
汎用器具・消耗品	18,962,361	23.2	20,638,440	23.7
半導体関係特殊器具	8,634,362	10.6	8,642,143	10.0
小計	27,596,724	33.8	29,280,584	33.7
看護・介護用品	18,472,121	22.7	17,085,521	19.6
その他	420,420	0.5	509,268	0.6
合計	81,606,782	100.0	86,954,099	100.0

- (注) 1. 品目別販売実績は、当社の品目分類による品目ごとの販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。
2. その他は株式会社トライアンプ・ニジュウイチのシステム利用料売上であります。

(2) 役員の変動 (2022年6月24日付予定)

役員の変動につきましては、2022年4月28日公表の「役員人事に関するお知らせ」をご覧ください。